

国立女性教育会館の存続に関する意見書

国立女性教育会館は、昭和52年の設立以来、長年にわたり、比企地域において幼児から高齢者まで幅広く利用されてきた施設です。

小川町議会としては、これからも国立女性教育会館の存続を願い、下記について要望いたします。

記

- 1 現状どおり、国立女性教育会館として継続すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年4月26日

埼玉県比企郡小川町議会議長 高橋 功 人

文 部 科 学 大 臣 盛 山 正 仁 様

内閣府特命担当大臣（こども政策 少子化対策 若者活躍 男女共同参画）

加 藤 鮎 子 様